

比較写真(快晴の宮古市から弘前へ、 あら～・・・???)



週末、宮古市にボランティアに行っていて自宅に戻ったら、家が無い。(冷や汗たらへり) 2～3時間かかって、自宅を発掘。今年の弘前は雪が凄くて、我が家はカマクラのお家になってました。ある意味で究極の「外断熱の家」なんちゃって。積もった雪と屋根雪が合体!! で、玄関も無くなってました。

2～3cmの雪で全国版ニュースになる地域にお住まいのあなた、被災地だけでなく積雪地域にもボランティアに来て下さいね。お年寄りには大変な重労働なんです。雪国には雪かきボランティアもありますよ。

弘前でこんなに積もるのって珍しいんですけど・・・半端じゃない量でした。



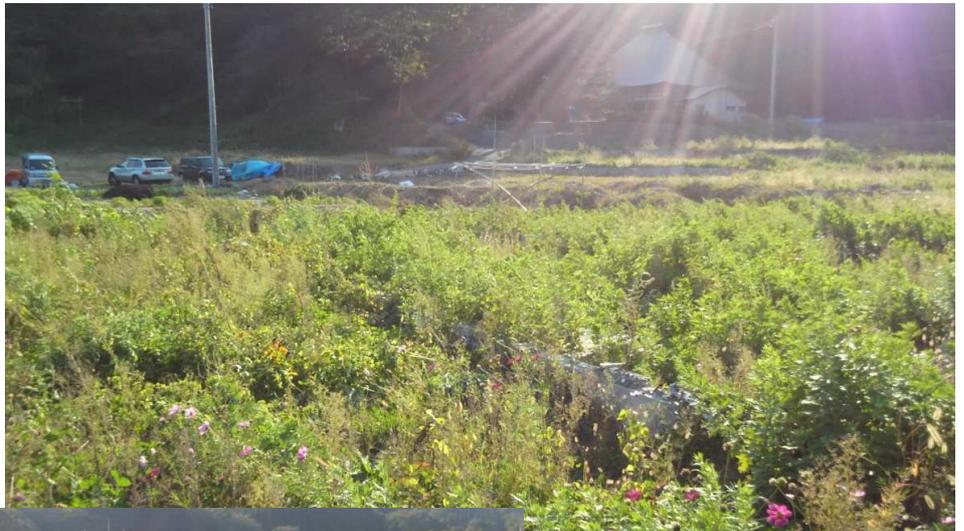
おまけ画像

金浜地区の現況写真

畑に後光が差しています。

ありがたや、ありがたや。

雑草が生え放題・荒れ放題の状況に、「ご先祖様に申し訳なくて」と嘆く人も多いのです。足腰の弱い人には無理な状況なのに・・・。ニーズが無くなった? 冗談でしょう、現場へ来ればわかります。これからです。



「奇跡のバラ」

瓦礫と雑草に埋もれていましたが、確かに生き延びています。防腐処理など一切していません。生きているからこそ奇跡ですよ。

